

110番

110番適正利用スローガン
『ためらわず 正しく使う 110番』



「110番」は、緊急の事件や事故が発生した際、その被害者や目撃者等から、いち早く通報を受け、負傷者の救護や犯人検挙などの警察活動を迅速、的確に行うための緊急通報用電話です。

県内での通報は、全て長野市の長野県警察本部通信指令課につながります。

地域の安全・安心を守るため、110番の正しい利用をお願いします。



【R6年中の110番通報件数】

年間総数 約11万3,000件
(1日平均約309件)
(不要不急…約9,400件)
(誤接等…約2万件)

【R7年10月末現在の通報件数】

累計 約9万2,000件
(1日平均約303件)
(不要不急…約8,100件)
(誤接等…約1万4,000件)



『防災とボランティアの日』と
『防災とボランティア週間』について

「防災とボランティアの日」

毎年1月17日

「防災とボランティア週間」

1月15日～1月21日

【趣旨】

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災を契機に、政府、地方公共団体等防災関係諸機関を始め、広く国民が災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深めると共に、災害への備えの充実強化を図ることを目的として「防災とボランティアの日」及び「防災とボランティア週間」が設けられ、これら期間中に広報・啓発活動を実施するものです。



新年明けましておめでとうございます
今年もよろしくお願ひします

豊科交番一同

